

はまごう小だより

～あいがとうの花を咲かせよう！～

伊勢市立浜郷小学校

令和5年3月6日

発行者 平生 理恵

第24号

六年生を送る会を行いました。



2月24日(金)、六年生を送る会を行いました。昨年度は実施日直前に新型コロナウイルス感染症の感染状況が厳しくなり、急遽オンライン配信に変えて6年生の子ども達は画面越しに在校児童の出し物を見ました。しかし、今年はようやく新型コロナウイルス感染症も終息の兆しが見え始め、予定通り六年生を送る会を実施することとなりました。ところが、今年は2年間ほど流行が見られなかったインフルエンザが流行し始め、残念ながら5年生A組だけ学級閉鎖となっていました。そのため、5年生だけ発表を次週に回すこととなりました。

1年生は、子ども達がカエル役とアヒル役になって『体操劇』を見せてくれました。2年生は今流行りのYOASOBIの『つばめ』の歌とダンス。3年生は『パフ』のリコーダー奏と歌。4年生は『茶色のこびん』の合奏と『夢をあきらめないで』の歌。そして最後は6年生からお返しの歌。曲は『旅立ちの日に』。どの学年の演技も心がこもっていて、見ていて胸が熱くなりました。



1年生



2年生



3年生

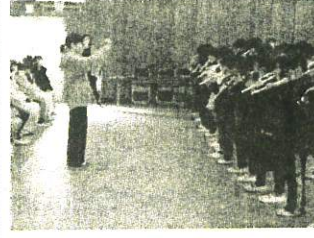
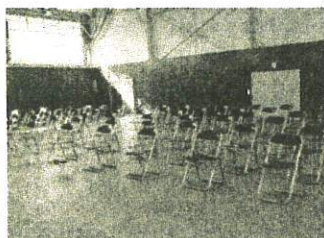


4年生

卒業式会場が設営されました。



2月27日(月)、5年生の児童の手によって、浜郷小学校の体育館が卒業式会場となりました。5年生の子ども達は、6年生の子ども達が思い出深い晴れの舞台上で卒業式ができるようにと、全員が力を合わせて一生懸命設営しました。シートを敷いて、たくさんの椅子を並べて、机を出して…。やることはたくさんあったけれど、どの子も文句ひとつ言わず作業をしてくれました。そして、その翌日2月28日(火)2限目、5年生1クラスが学級閉鎖をされていて六送会の演奏ができなかったため、5年生と6年生だけの六年生を送る会を行いました。5年生からは『威風堂々』のリコーダー演奏、6年生からは『旅立ちの日に』の合唱が発表され、見ていた私には、6年生一人ひとりから5年生児童にバトンが手渡せられるのが見えたような気がしました。6年生が浜郷小学校に登校してくれるのもあと残り10日。とても寂しいですが、未来に向かって進んでくれることを心から願っています。



3年ぶりに調理実習を行いました。

2月16日(金)、6年生が3年ぶりの調理実習を行いました。メニューは『ベーコンとジャガイモの炒め物』。この活動を見て改めて、「あー、学校生活に日常が戻ってきたなあ」と感じました。多少危なっかしい手つきではありましたが、班のメンバーで協力しながらジャガイモの皮をむいたり、玉ねぎを薄切りにしたりしていました。

途中まで参観させてもらい校長室に戻っていると、6年生の子ども達が「出来上がったので食べに来てください」と呼びに来てくれました。家庭科室に入ると、とっても美味しそうな香りが部屋中に。用意されたベーコンポテトをいただくと、その美味しいこと美味しいこと！その感想を子どもたちに告げ、「お家でも作ってね。」と言うと、「今日の晩御飯で作ります！」という返事が返ってきました。

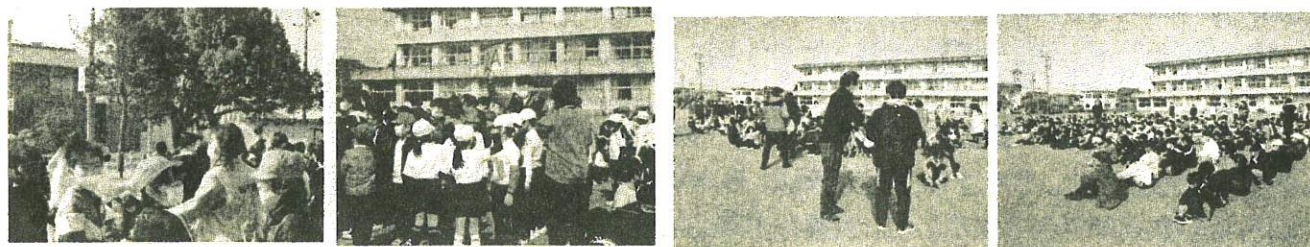
晩御飯の1品を子どもたちに任せてみてはいかがでしょうか。



火災による避難訓練を行いました。

2月17日(金)、20分休みに火災による避難訓練を行いました。今回の避難訓練は子ども達への予告なしで行いました。「給食室から出火」という想定で行い、できるだけ火元から遠い所を通して速やかに避難するという事を身に付けるものでした。「お・は・し・も・て」は子どもたちにしっかり浸透しており、非常ベルが鳴り、教頭先生の指示を聞いて運動場に避難をしましたが、約3分で先行児童が無事避難することができました。

災害はいつ何時起こるかわかりません。大人が必ずそばにいるとは限りませんから、自分で自分の身を守るという力をしっかり身に付けてほしいと思います。



年度初めの集団登校について

浜郷小学校では、年度初めの約1か月間、全校児童が通学団別に集団登校を行ってきました。しかし、地区によっては大変人数が多く、集団の列が大変長くなってしまっているところがあります。そこで、集団登校のメリット・デメリットについて話し合いを持ち、来年度から1年生と高学年のみ集団登校することとしました。もちろん、兄弟姉妹が1年生の児童と一緒に登校することは今まで通りです。

新1年生が不安なく小学校入学という新しい環境に1日でも早く慣れ、全校児童が安全に登校することができるように変更することとしました。

どうぞご理解いただきますようお願いいたします。

